

# かごしま有功会

&lt;発行&gt;

鹿児島市鴨池新町  
1番5号鹿児島県  
赤十字有功会

(県支部事務局内)

☎099(252)0600



## 年頭のごあいさつ

鹿児島県赤十字有功会 会長 松前 邦昭

(株式会社鹿児島銀行 常務取締役)

新年あけましておめでとうございます。

有功会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。日頃より、鹿児島県赤十字有功会の運営に格別のご支援とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

昨年、長引く新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染対策を意識した生活を余儀なくされるなど、ウイズコロナに向けた新たな段階に入りました。長期化しているウクライナ人道危機においては、多くの避難民や負傷者が支援を必要としており、世界経済にも大きな影を落としています。新型コロナウイルス感染症並びにウクライナ人道危機の、一日も早い収束を願いたいと思います。

また、国内では3月の福島県沖地震、令和4年7月大雨、令和4年8月3日から的大雨、台風第15号などの自然災害が相次いで発生し、各地で多くの方々が被災されました。被災されました方々に心からお見舞い申し上げます。

災害時に迅速に行う医療救護のみならず、防災セミナーや救急法等の講習、青少年赤十字活動の推進など、赤十字事業に対する期待はますます大きくなっています。当有功会は、赤十字の支援団体として、人道と博愛の精神に基づいて、「救うことを、つづける」赤十字活動に対し、共に活動を行っているという思いを強く持ち、引き続き会務に取り組んでまいりたいと存じます。今後とも、会員の皆様方の温かいお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

今年一年が、皆様にとって明るく健やかな年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



多数傷病者事故対応訓練「白波スタジアム」(令和4年9月9日)

## 令和4年度有功会総会(書面決議)結果について

「令和4年度有功会総会」につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と参加会員の安全を考慮し、昨年度同様書面決議で実施され、その結果、全ての議案についてご承認いただきました。この場をお借りして書面決議へのご協力に厚くお礼申し上げます。

なお、書面決議では、下記の案件が審議され、原案どおり承認されました。

### 【審議案件】

- 1 令和3年度事業報告
- 2 令和3年度収支決算書
- 3 令和4年度事業計画(案)
- 4 令和4年度収支予算書(案)

## 役員体制

現在の役員体制は以下のとおりです。

なお、任期は令和5年8月30日までとなります。

任期：令和2年8月31日～令和5年8月30日

(会長) 松前 邦昭(法人選出)

(副会長) 川畑 俊彦(法人選出)

(副会長) 満留 敏弘(鹿児島選出)

(副会長) 中村 隆重(大隅選出)

(理事) 弓場 秋信(鹿児島選出)

(理事) 坂上 省悟(鹿児島選出)

(理事) 満留 敏弘(副会長)

(理事) 藤岡 義道(南薩選出)

(理事) 宇都 忠良(北薩選出)

(理事) 湯川 久子(始良伊佐選出)

(理事) 中村 隆重(副会長)

(理事) 福永 健一(奄美熊毛選出)

(理事) 松前 邦昭(会長)

(理事) 諏訪 秀治(法人選出)

(理事) 川畑 俊彦(副会長)

(理事) 青木英一郎(法人選出)

(理事) 有馬 正治(法人選出)

(理事) 鎌田 善政(法人選出)

(監事) 中山 忠順

(監事) 原田 明

(敬称略)

## お願い



### 赤十字サポーター、 災害救護赤十字サポーター を募集しています

赤十字サポーター、災害救護赤十字サポーターとは、継続的な日赤活動資金のご寄付に加え、日本赤十字社の事業・活動に積極的に協力していただける企業・団体様のことです。サポーターになっていただいた企業・団体様等には認定証の発行や、「赤十字かごしま」等の情報提供、併せてサポーター企業名を日本赤十字社鹿児島県支部ホームページ等により公表しています。

#### ● 活動資金

赤十字サポーターの企業・団体様には、日赤の活動資金として、毎年10万円以上のご寄付を、また、災害救護赤十字サポーター様には、毎年5万円以上のご寄付をお願いしています。

#### ● 日本赤十字社の事業・活動への協力

活動資金と併せて、以下の取組の中からのご協力をお願いしています。

#### 〈取組の例〉

- 職場・店舗への**寄付金付き自動販売機**の設置
- 日赤広報のぼりやポスター等を定期的に掲出・展示

#### ● その他

令和4年度から、両サポーターへの登録が、鹿児島県における建設工事入札参加資格における総合点数の加点内容の一つに加えられました。

法人会員様はご加入のご検討を、個人会員様は企業・団体様へのご紹介をいただきますようお願いいたします。

## 赤十字事業への支援活動

令和4年6月、鹿児島赤十字病院に採血等で使用する注射台を1台寄贈しました。患者様からも、車いすで注射してもらう時に台に足があたらないと好評とのことでした。

また、令和4年度は青少年赤十字創設100周年ということもあり、小・中・高校生を対象とした「リーダーシップ・トレーニング・センター」(通称トレセン)参加者にクリアファイルなど文房具の記念品を寄贈しました。子供たちもとても喜んでいました。



鹿児島赤十字病院へ寄贈の注射台



寄贈した記念品とトレセンでの様子



## 有功会仲間づくり運動!!

赤十字が活動するための会費(活動資金)は、年々厳しい状況となっておりますが、活動するための資金募集で大きな役割を果たしていただいている団体が、鹿児島県赤十字有功会です。

事務局としましては、令和6年6月の鹿児島県赤十字有功会創立50周年を目標に、魅力ある事業を実施するなどして、会の活性化を図っていきたくと考えています。

つきましては、入会いただけそうな方(法人)または活動資金にご協力くださる方(法人)等がございましたら、ぜひご紹介いただきますようお願いいたします。

### 〈有功会入会について〉

有功会の入会資格となる有功章の受章は、銀色有功章が会費(活動資金・寄付金)の金額20万円以上、金色有功章が50万円以上の金額(いずれも一時または分割して)に達した方となっております。

なお、日本赤十字社への会費(活動資金・寄付金)に対しては、税制上の優遇措置があります。

### 〈参考〉

国の表彰

- 厚生労働大臣感謝状(個人) 一時または累計で100万円以上500万円未満(同年度内)
- (法人) 一時または累計で300万円以上1,000万円未満(同年度内)

○紺綬褒章

- (個人) 一時または累計で500万円以上(3年以内)※
- (法人) 一時または累計で1,000万円以上(3年以内)※

※平成29年度以降、初回寄付時に褒章希望と伝えることで、分納期限の制限なく授与申請を行えるようになりました。



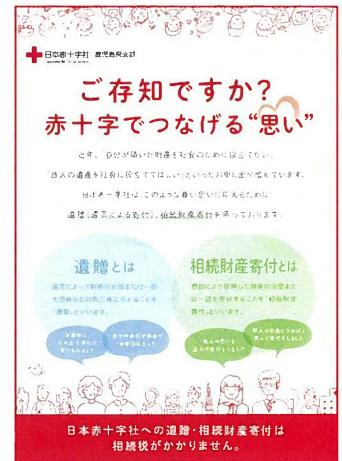
# あなたの思いを赤十字に ～遺産の寄付をお考えのみなさまへ～

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」、「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といったお申し出が増えています。このような尊い思いに応えるために、日本赤十字社鹿児島県支部では、遺贈（遺言による寄付）、相続財産寄付を承っております。

**日本赤十字社への遺贈・相続財産寄付は相続税がかかりません。**

詳しくは、組織振興課（☎099-252-0600）までお問合せください。

- 遺贈とは・・・遺言によって財産の全部または一部を団体などの第三者に与えることを「遺贈」といいます。
- 相続財産寄付とは・・・相続により取得した財産の全部または一部を寄付することを「相続財産寄付」といいます。



## 鹿児島県支部創立130周年事業を実施しました！

日本赤十字社鹿児島県支部は、令和4年9月6日（火）に創立130年を迎えました。日頃からご支援いただいている地域の皆様に感謝するとともに、これからも地域に根差した各種事業を展開してまいります。

なお、創立130周年事業として、令和4年9月9日（金）から11日（日）の3日間、鹿児島市のオブシアミスミにおいて、『災害の記憶展』を実施しました。大正噴火を始めとして、鹿児島県内で発生した大きな災害と、当時の県支部が行った救護活動の写真をパネルとし、展示しました。

多くの皆様にご来場いただき、赤十字の事業について説明させていただきました。

この他、令和5年1月には青少年赤十字100文字作文、絵画コンクールも計画されています。



## 公式 SNS、コミュニティ FM による情報発信♪

### ○ 公式 SNS での情報発信 📱

日本赤十字社鹿児島県支部の活動をスマホ等で簡単に見られるよう、FacebookとInstagramを開設しています。個人や法人で利用されている方は、ぜひ、登録と「いいね👍」をお願いします！！



### ○ FM ぎんがの番組に出演しています

毎週水曜日 10時30分から、FM ぎんが (78.6MHz) の『Naoのしーず for the ふゅーちゃー♪』という番組に、支部職員や赤十字奉仕団のメンバーが交代で出演しています。

FM78.6MHz または、FM++ (FM プラプラ) の無料アプリから視聴できます。ぜひ、お聞きください♪

